

ストライキ突入宣言

私たち郵政産業労働者ユニオンは、24春闘において大幅な賃金の引き上げ、時給全国一律1500円以上、物価高騰に伴う特別手当の支給を求め闘ってきました。また、昨年、改悪された夏期冬期休暇の各3日以上、生理休暇2日以上を特別休暇とすることなどを求め本部・本社間で交渉を重ねてきました。

しかし会社側は、郵便事業の先行き不透明感を前面に押し出し、私たちの切実な要求に応えようとはしません。過去に会社は、日通統合やオーストラリアの物流トールの買収、楽天への出資等大幅な赤字を出したことに對し、私達労働者の待遇引き下げ等によって赤字を補填してきました。本来、赤字の責任は経営者の経営責任であり、労働者に責任転嫁されるべきものではありません。

今春闘もしかり、会社の都合ばかりを述べ株主には配当を出しながら、労働者には賃金を上げないのは公共性を重視した会社として不適合ではないのか。定年まで安心して働ける職場を目指して郵政産業労働者ユニオン広島中央支部は本部司令に基づき本日ストライキに突入します。

2024. 3. 15

郵政産業労働者ユニオン広島中央支部

支部長 永瀬 智之